

2026年・冬号
No.80

小美玉市議会だより
令和7年第4回定例会

P.08

11議員の視点と提案

P.05

臨時会補正予算可決
物価高から市民の暮らしを守るために

P.02

二十歳のリアル
新成人にインタビュー



小美玉市議会



1月11日に行われた二十歳のつどい。P2-3のインタビュー記事も必見！



特集 たいむ



**しっかりした政治で、
行きたくなる地域に！**

議員はしっかりとした人たちがやっているイメージです。地元で遊ぶところ（グルメや商業施設）を増やしてほしい。

（左）^{グンジ ノゾミ}郡司 望美さん（小川）
（右）^{ハタヤ リカ}幡谷 莉花さん（小川）



新成人に インタビュー

今回は「二十歳のリアル」をテーマに、市内で開催された「二十歳のつどい」へ広報委員が直撃インタビュー。将来を担う若者が抱く議会や政治へのホッペを調査しました！

ていたより身近？



**難しそうな議会を、
身近な楽しさへ！**

議会って難しそうなイメージです。茨城空港周辺がもっと発展して遊ぶところが増えるといいなと思います。

（左）^{ハシモト ユウカ}橋本 優香さん（小川）



**人のあたたかさが
集まる地域へ！**

近所の人たちが優しく、楽しい思い出があります。地域住民の交流が深まるとよいと思います。

（左）^{シマダ ナナコ}島田 菜々子さん（美野里）



**茨城空港周辺から、
小美玉市をもっと元気に！**

小美玉市は自然豊かで過ごしやすいです。議会には茨城空港周辺の活性化を取り上げてほしいです。

（右）^{スズキ ソウタ}鈴木 颯太さん（玉里）

真剣に議論し、分かりやすく報告を！

議員さんは固いイメージです。居眠りはしないでほしいと思います。活動をもっと分かりやすくしてほしいと思います。

（左）^{キクチ リュウイチ}菊池 龍一さん（美野里）
（中）^{モリ アキオ}森 昭雄さん（美野里）
（右）^{タカハシ シュウラ}高橋 秀羅さん（美野里）

**空港からのアクセスをよくして
街の活性化を**

議会ってまじめなイメージ。茨城空港と電車がつながり、今以上にアクセスがよくなるといいなと思います。街の活性化を期待しています！

（左）^{ヒラタ ユズ}平田 柚子さん（小川）



議会をもっと近くに。子育てをもっと安心に！

議会は広報紙でたまに見ていますが、身近ではなく遠い存在です。若い人の関心が高いものや子育て支援の充実化を取り上げてほしいです。

（左）^{ナツカ ホノ}名塚 帆乃さん（小川）（右）^{タカス ミナミ}高須 南さん（小川）

政治への疑問や率直な気持ちを、聞かせてもらいました。



シールで答える、気軽なアンケートも行いました。



若い世代の本音を
これからの議会に生かしていきます！

アンケートにご協力いただきありがとうございます。若者の政治離れが問題視されている現代において、皆さんからのご意見はとても貴重な情報になります。いただいたご意見を参考に、今後も市民の負託（信頼）に応えるべく、議員一同日々尽力してまいります。

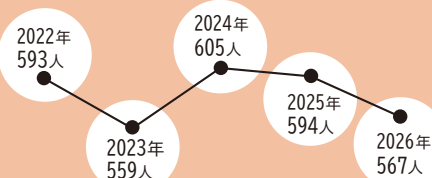
いただいたご意見を大切に

議長
コメント



石井 旭 議長

新成人の推移グラフ（二十歳のつどい対象者数）



二十歳を迎える方は
やや微減の傾向

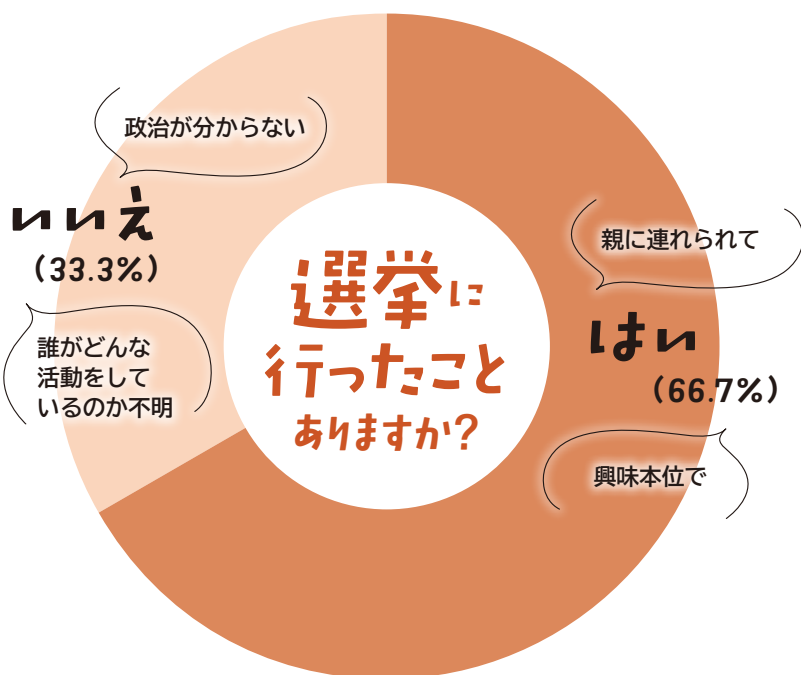
遊びとグルメの あるまちへ！

議会は市をよい方向にしてくれているイメージです。遊ぶところやグルメが増えるといいと思います。

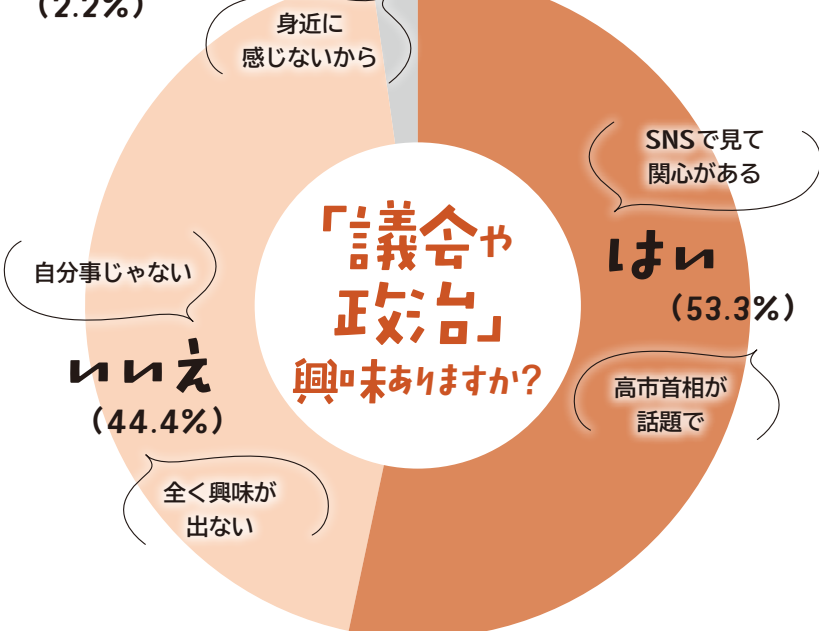
ホリエ ユウノスケ
堀江 悠之介さん（玉里）

二十歳のリアル／

議会って思っ



どちらでもない





委員会構成は
こちら
(市議会HP)



第4回定例会の
全議案の審議結果は
こちら
(市議会HP)

ピックアップ

委員会審査

小美玉市議会は3つの常任委員会(総務・文教福祉・産業建設)を設置しています。議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。第4回定例会の議案審査から、主な質疑をお知らせします。

総務常任委員会

- 一般会計補正予算
行政事務の委託
Q 行政事務包括業務委託(3年間で約7億円)の債務負担行為の詳細は。
A 行政が担っていた一部業務を民間委託するもの。公立幼稚園などの管理運営補助や文化施設の運営補助などが対象である。
要望 本委託での幼稚園への人材配置数が多く感じる。経費削減を念頭に工夫していただきたい。
Q 業者の選定方法は。
A プロポーザルによる選定を考えている。
要望 予算計上額が億単位となるので、しっかりと選定いただきたい。
※債務負担行為：地方自治体などが将来の支払い義務が発生する契約を結ぶ際に、あらかじめ議会の承認(議決)を得て、その期間と限度額を定めておく制度。

文教福祉常任委員会

- 一般会計補正予算
やすらぎの里小川の空調設備更新
Q 更新工事の対象は、施設全館か。
A 茶道棟のみが対象である。
工事請負契約の変更契約の締結
納場小学校校体育館長寿命化改修工事
Q 当初設計において変更内容は見込めなかったのか。
A 既存構造部材等
の劣化については、解体後に見える部分であり、補強のための追加工事となった。
子どもたちの安全安心のために補強工事を行う納場小学校校体育館



産業建設常任委員会

- 基金条例の一部改正
維持補修車両の購入計画
Q 購入予定であった維持補修車両の受注停止により、購入費用を基金として積み立てることだが、今後の購入計画はどうなっているのか。
A 本年度購入予定だった小型バックホーを運搬する回送車は令和9年度へ、来年度購入予定であった2トンプ車(四駆)は令和10年度へ購入計画をそれぞれ変更する。
道路維持・補修のための工事車両。令和9年度・10年度に増車を予定しています。



そ・ら・らが動き始めます!

本定例会では、空の駅「そ・ら・ら」の指定管理移行に向けたレストラン厨房設備更新や駐車場区画線工事などの経費が計上されました。令和8年4月から「塚原緑地研究所」を指定管理者とし、進み始める「そ・ら・ら」を市議会では今後も注視していきます!



空のえき「そ・ら・ら」の最新情報はこちら(そ・ら・ら公式HP)



物価高対応子育て
応援手当の詳細は
こちら
(市HP)



物価高騰対策事業
の詳細はこちら
(市HP)



第1回臨時会の
全議案の審議結果は
こちら
(市議会HP)

令和8年第1回 臨時会

物価高から市民の暮らしを守るために

令和8年1月26日第1回臨時会が開かれ一般会計補正予算など計4議案を審査しました。
一般会計補正予算では、国の経済対策による重点支援地方交付金などを活用した様々な事業経費が計上され、市議会では、「必要な支援を、必要な時期に届ける」ことを重視し、全会一致で可決しました。

物価高騰対策事業（重点支援地方交付金活用事業）

暮らしと地域経済を支える
「プレミアム商品券」を発行します

1冊5000円で、8000円
分使えるお得な商品券を発行しま
す。

発行数：4万8000冊
実施時期：令和8年4月予定



75歳以上の方を対象に8000
円分の商品券を支給します

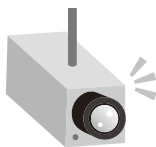
対象：75歳以上の全ての高齢者
実施時期：令和8年4月予定

安心・安全な暮らしのために
防犯カメラやセンサーライト
などの設置費用を補助します

対象：対象となる資機材を購入・設
置する市民

対象品目：防犯カメラ、センサー付き
ライト、防犯フィルムなど
補助額・購入費の2分の1
(上限2万円)

実施時期：令和8年3月予定



肥料や資材価格の高騰に直面す
る農業者を支援します

補助内容：肥料費、農具費など生産
経費の5% (上限10万円)
対象：認定農業者及び認定新規就農者
実施時期：令和8年3月予定



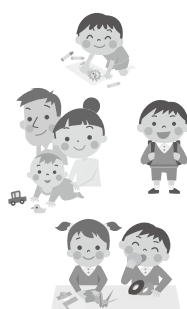
物価高対応 子育て応援

子育て世帯を対象に応援手
当を支給します

対象児童：0歳～高校3年生
支給額：児童1人当たり2万円
(1回限り)

低所得の子育て世帯を対象
に給付金を支給します

支給対象：ページ上部のQR
コード参照
支給額：児童1人当たり5万円
(1回限り)



視察 研修

常任委員会 議会運営委員会

市議会では他自治体の先進的な政策や施設を直接調査し、小美玉市が抱える課題解決や予算審議の根拠とするため視察研修を行っています。ここでは各委員会で行った研修内容をご報告します。

多様なリスクへの防災対策を学ぶ

医療費減・健康長寿への取組の必要性を実感

洲本市にて



若者世代の移住・定住策を意見交換

◆出席者：長津委員長、真家副委員長、山崎委員、戸田委員、鬼田委員

視察先① 北海道伊達市 (10/7) 写真①

目的 地域の防災事業及び防災センター施設見学（防災体験を含む）

内容 地震、津波、火山噴火など多様なリスクに対応した防災計画を策定し、各リスクに特化した対策を講じている伊達市。地域の防災・減災や自主防災組織などを学びました。

委員長の視点 地域性のある事情を念頭におき、所管課長に自衛隊OBを任命し万全の対策を図っていました。専門性のある業務では、中長期的な人材配置を図っていくことが肝要と思いました。

視察先② 北海道室蘭市 (10/8) 写真②

目的 自治会・町内会のデジタル推進事業

内容 室蘭市は、自治会や町内会がデジタルツールを活用し、住民への迅速な情報提供や防災訓練をオンラインで実施。若い世代に対する自治会への巻き込み例やデジタル化のメリット・課題等を学びました。

委員長の視点 若い世代の移住・定住には、自治会の負担が軽減できるデジタル化は有効だと考えます。自治会・町内会の在り方に関して、現状維持ではなく新たな組織づくりを模索していかなければならないと感じました。

総務常任委員会



議会運営委員会





サテライトオフィス立地の経済支援などを学ぶ

◆出席者：村田委員長、福島副委員長、
田村委員、岩本委員

視察先 熊本県天草市(10/14～15) 写真5⑥

目的 企業誘致

内容 ゲーム・アニメ産業の誘致に力を入れている天草市。サテライトオフィス立地に対する経済支援などについて知見を深めました。研修ではクリエイターが営むコワーキングスペースも見学し、運営状況や市と企業の連携状況などを学びました。

**委員長
の視点** コワーキングスペースは、情報社会が進む現代において需要が高い。新たな視点として今後も知見を深めていきます。



コワーキングスペースを見学

産業建設常任委員会



子どもの健やかな成長のために

◆出席者：石井委員長、島田副委員長、
鈴木委員、内田委員、宮内委員

視察先① 福岡県嘉麻市(10/15) 写真③

目的 かましちゃん健康ポイント事業

内容 ユーザーからの問い合わせ内容・特典協力店への加入方法・利用端末に不具合が起きた場合の対応・健康増進につながる実績等を学びました。

**委員長
の視点** 歩くことによりポイントが付与され、地元の特典協力店にて商品券や施設のお試し券をプレゼントすることで継続性が生まれる。健康長寿につながり、少しでも医療費の削減になるように当市においても取り入れていく必要性を感じました。

視察先② 福岡県宗像市(10/16) 写真④

目的 年中健診について

内容 フォロー対象者への行政、教育、医療の連携の充実・家庭や保護者の心の問題への対応・財源や専門職種の確保・医師会との懸念事項等を学びました。

**委員長
の視点** 就学前の母子保健、発達支援をする子ども子育て部を設置して教育部門との連携を図っており、子どもの健やかな成長を促すことを中心にした市の姿勢を感じました。

文教福祉常任委員会

◆出席者：荒川委員長、石井副委員長、田村委員、長津委員、香取委員、長島議長、鈴木副議長

目的 議会改革の取り組み

視察先① 兵庫県洲本市(10/30) 写真⑦

内容 議会改革の取組をはじめ、議会報告会・懇談会の開催や決算事務事業評価など様々な取組をされている洲本市議会。各会計の決算認定の審査と併せ、議会が抽出した事務事業を評価し、その結果を市民福祉向上のために市長へ提言している状況を学びました。

**委員長
の視点** 議会広報の市民への発送の速さに感銘しました。また決算も詳細に審査し、課題を明確にしていました。

視察先② 兵庫県加西市(10/31) 写真⑧

内容 ハラスメント防止条例制定、業務継続計画(BCP)や市議会の防災訓練の状況等について学びました。

**委員長
の視点** Logoフォームを利用した安否確認及び被害状況を伝達する模擬訓練・参集訓練を全議員を対象に実施しており、災害時における議会の対応について参考になりました。

一般質問

11議員の視点と提案

戸田 大我 議員 …… P11

- ・航空産業関連企業の誘致の進捗状況は
- ・太陽光発電設置の条例

真家 功 議員 …… P11

- ・キャリア教育の現状と地元定着の推進は
- ・救急・休日医療の在り方

長津 智之 議員 …… P12

- ・任期満了に伴う次期市長選挙への考えは
- ・第2回おみたま花火大会

宮内 勇二 議員 …… P12

- ・耕畜連携の今後の進め方について
- ・遊休農地対策について

鈴木 俊一 議員 …… P13

- ・小中学生のタブレットでの学習状況は
- ・有機農産物の生産
- ・美野里地区小学校の見通し

谷仲 和雄 議員 …… P13

- ・路面性状調査の結果に基づく道路修繕状況は

山崎 晴生 議員 …… P8

- ・ケアマネジャーの適正な業務範囲の周知を
- ・外国人との共生

内田 和彦 議員 …… P9

- ・重点支援地方交付金の使い道
- ・マイナンバー利便性の向上
- ・リチウムイオン電池の適正処理

鬼田 岳哉 議員 …… P9

- ・犯罪遭遇率が悪化しているが対策は？
- ・文化ホールの有効活用
- ・今後の行政区の在り方

福島 ヤヨヒ 議員 …… P10

- ・避難所やイベントにおける弱者対策を
- ・企業誘致の在り方
- ・道路維持管理（除草作業）

香取 憲一 議員 …… P10

- ・図書館自習室の防犯対策の充実化を求める
- ・高齢者等ゴミ出し支援の今後

一般質問とは…市政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、市政をより良い方向へ導くものです。

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。



ケアマネジャーの適正な業務範囲の周知を

やまざき はるお
山崎 晴生



録画映像

答弁 実態把握をし周知方法を前向きに検討する



▲シャドウワーク（イメージ）

問 ケアマネの制度外業務（シャドウワーク）への市の認識を伺う。

答 福祉部長 本市に於いても、ケアマネジャーの介護保険制度に定められていない業務実態があると認識している。特に一人暮らしや生活困窮者への対応に苦慮することが多いという事例も把握している。現状としては、市全体のケアマネが抱える様々な課題の洗い出しには至っていないが、他のサービスで対応できるものや、社協等で実施している事業など社会資源の周知改善など、今後ケアマネが本来業務に専念できるよう環境整備に努めていく。

提案

ケアマネジャーの適正な業務範囲の分かるパンフレット作成を提案する。

外国人との共生

問 増加する外国人住民の現状と課題について伺う。

答 副市長 本市の外国人住民は2229人（人口の約4.62%）と増加傾向にあり、県内他市町村と比較しても高い水準である。市内の様々な産業の担い手として重要な一方、生活ルールの違いや言語の壁等の課題があるのも実情である。本市としても、来年度、多言語翻訳機の導入や相談窓口の体制強化を予定している。来年1月に公表予定の国の基本方針を踏まえ、庁内連絡会議を設置し、秩序ある多文化共生の実現に向け取り組みを推進する。

◎その他の質問
・暫定税率廃止における市政への影響は



重点支援地方交付金の使い道

うちだ かずひこ
内田 和彦



録画映像

答弁 意見踏まえ物価高騰対策事業の検討を進める

問

国の経済対策「重点支援地方交付金」の使い道について、低所得者への現金給付、子育て世帯への経済支援、社会的セーフティネットの維持が必要と考えるが、市の考えを伺う。

答

市長公室長 物価高騰の影響を受けている市民や事業者への支援として、議員からの意見を踏まえ、国から示されているメニューを十分精査し、適切かつ効果がある事業を今後検討していく。

マイナンバー 利便性の向上

問

マイナ救急(☑)が開始されたが、活用状況と課題を伺う。

答

消防長 本年10月1日からマイナ救急の実証事業が開始した。活用状況は、390件(11月末時点)の救急出動に対し、活用は0件であった。未活用の理由として、制度を知らない方が多く、現場では制度説明を丁寧に行っているが、救急現場特有の

混乱やストレスの中で理解を得ることが難しかったことや、意識のない傷病者からカードを預かる事が困難であったことなどが主な理由である。課題としては、制度の周知不足とマイナンバーカードを取り扱う際のセキュリティ上の問題がある。今後は救命率の向上に必要な取り組みとして、市民への周知徹底、諸課題を克服し、利用拡大に努めていく。

リチウムイオン 電池の適正処理

問

リチウムイオン電池に付随する発火事故が増加している。防止に向けた取組や計画を伺う。

答

市民生活部長 リチウムイオン電池の回収として、小型家電回収ボックスの設置による拠点回収や、関係団体と連携し、年に2回小型家電製品回収イベントを実施している。引き続き、適正な取り扱いから処分まで、市民の意識向上にむけた取り組みをしていきたいと考える。

☑ マイナ救急…救急隊員が傷病者のマイナンバーカードを読み取り、病歴や処方薬などの医療情報を確認する仕組み



犯罪遭遇率が悪化しているが対策は？

おにた たけや
鬼田 岳哉



録画映像

答弁 判明した諸課題を踏まえ、対応策を早急に講じる

問

市内の犯罪遭遇率(☑)悪化を受け、防犯力強化に向けた対応策は？

答

総務部長 (1)地域見守りや防犯パトロールの強化、(2)防犯灯設置や照明の改善、監視カメラの適切な設置、(3)教育や啓発活動の強化。以上3点を推進する。

問

具体的にはどのような予算措置となる？

答

総務部長 防犯灯整備は本年度補正予算にて増額計上。来年度以降も恒常的な予算とする見込み。また、高齢者(65歳以上)に対する、特殊詐欺の被害対策補助金の対象を防犯カメラやセンサーライトまで拡大する予定。

文化ホールの 有効活用

問

維持管理費が拡大傾向だが、今後の方針は。

答

教育部長 指摘のとおり、財源確保が課題。今後は大型設備の更新(10年で約25.7億円)も控える。文化ホールの「在り方」を検討する必要がある。

提案

有効活用の一例としてMICE誘致(☑)を提案する。

答

教育部長 MICE誘致は経済効果もあり有意義な事業だが、ハードルも高い。文化ホールを取り巻く環境含め、課題を体系的に整理していく必要がある。

今後の行政区 の在り方

問

担い手不足等の声を市民からいただく。今後の方針・在り方は如何に。

答

市民生活部長 行政組織の見直しや、具体的な加入促進の展開を視野にいたし、体制づくりを検討していく。役員の負担軽減や運営の効率化を含め、時代に沿った行政区の在り方を調査研究する。

◎その他の質問

・自治体のAI活用推進に
関して
・市内労働力確保に向けて
(就活イベント・スポット
ワーク事業)

☑ 犯罪遭遇率…犯罪に巻き込まれる確率。本市は県内自治体でワースト3位
☑ MICE…学会や企業会議、シンポジウム、国際会議等の誘致事業



避難所やイベントにおける要配慮者対策を

ふくしま
福島 ヤヨヒ

録画映像

答弁 要配慮者に寄り添った避難所とトイレ対応に努める

問

避難所の備蓄品やイベント時のトイレについて、高齢者や女性、子どもへの配慮は充分か。

答

総務部長 要配慮者を対象とした避難所の備蓄品として、幼児及び高齢者向けのおかゆ等をはじめ、段ボール製ベビーベッド、災害時用授乳服、生理用品、各種紙おむつを備蓄している。イベント時のトイレ設置状況は、過日開催したおみたま花火大会では女性用26台、男性用14台、兼用多目的トイレ4台を設置し、女性用トイレを多く配分し、大会終了後のアンケートではトイレについて満足したという回答を多くいただいた。

企業誘致の
在り方

問

市が描く企業誘致の在り方を伺う。

答

産業経済部長 企業誘致は地域経済の活性化、雇用創出、税収増加を主眼として取り組んでいる。具体的な方針は、茨城空港テクノパークへの誘致を最優先に進めている。恵まれた交通網など、本市

の特性や優位性を最大限生かした誘致を進めていく。

要望

女性が働き続けられる企業はどのようなものか、働く女性の声を受け止め、どうしたら住み続けられるまちなれるのかを今後考えて実践してほしい。

道路維持管理
(除草作業)

問

最近の猛暑により道路の雑草が繁茂している。今後どのようにして除草作業が行われるのか伺う。

答

都市建設部長 市内の主要幹線道路や通学路等は業者発注により除草を実施している。しかし、人件費や物価高騰の影響による委託費用の増加が原因で必要区間の除草作業が困難となっている。今後も増加する除草要望に対応するため、必要な予算について関係部局と協議を進めるとともに、遠隔操作による草刈り機の導入などの検討をはじめ、職員の負担軽減に寄与する取り組みを調査研究していく。



図書館自習室の防犯対策の充実化を求める

かとり けんいち
香取 憲一

録画映像

答弁 安心して読書や学習ができる環境整備に努める

問

小川図書館自習室において発生した盗撮被害に対して早急な防犯対策を講ずるべきであるが見解は。

答

教育部長 被害に遭われた方は元より、いつでも気軽に利用できる公共スペースにおいてこの様に市民の安全・安心を奪う行為が行われた事は市としても大変憤りを感じている。不特定多数の方々が出入りする図書館自習室における防犯対策として、職員による定期的な巡回監視、警察官による巡回パトロール、利用者のプライバシーに配慮しつつ死角になりやすい場所への防犯カメラ設置など、市民が安心して読書や学習ができる環境整備に努める。



▲小川図書館の様子

高齢者等ゴミ
出し支援の今後

問

やはり現行の事業の形を変え、真に支援の手を待ちわびている方々に手を差し伸べるべきと思うが見解は。

答

市民生活部長 本市の高齢者ゴミ出し支援事業は、令和6年度の支援世帯は9行政区18世帯、回数が980回となっている。行政区によって協力の確保が困難であるなど、行政区の理解と協力体制が大きな課題となっている。今後は支援を必要としている方が公平にサービスを受けられるよう事業の委託や施策の補完・拡充を視野に入れ、関係部署と知恵を出し合っていく。

答

市長 市民協働課あるいは福祉部など、あらゆる部署との連携が必要不可欠であるので、部署横断的な事業体制のもと各施策を推進していく。



航空産業関連企業の誘致の進捗状況は

とだ たいが
戸田 大我



録画映像

答弁 民間デベロッパーへ市内住環境整備要請を検討

問 エアロトヨタの企業誘致に成功したが、今後の同社関連企業の誘致計画は。

答 産業経済部長 今後の取り組みとして、関連企業の誘致に向けた協力に関する要望書の提出を予定している。令和9年度以降、意見交換を行いながら、茨城空港周辺への航空産業関連企業の誘致を推進していく。また、企業進出の公平性から特定企業に特化した優遇策は行いづらい部分もあるが、全国的な先進事例の調査やエアロトヨタに対して航空産業誘致に有効な施策に関するヒアリングを行い、優遇制度構築への検討を進める。



※協力：エアロトヨタ株式会社

令和9年4月操業予定のヘリメンテナンスセンター（茨城空港隣）

太陽光発電設置の条例

問 本市は太陽光発電施設設置を規制する条例がないが、市の考えは。

答 市民生活部長 全国的に関連法律の上乗せ規制を定める条例が存在しているが、既に本県ガイドラインで関連法令を網羅しているため、今後は国の動向を注視しながら、市独自の条例制定について調査研究を図る。

意見

あくまでもお願いという指導ではなく、条例という規制と厳格なルールにより、住民がより安心して施設設置の経過を管理する流れは必要。このことは執行部だけに任せるのではなく、先輩・同僚議員とも検討していく。



▲条例による規制必要の有無を検討（太陽光発電施設）

キャリア教育の現状と地元定着の推進は

まいえ いさお
真家 功



録画映像

答弁 移住定住支援や子育て支援を推進する

問 教育と産業をつなぐ仕組みづくりを進める中で、学びと就労として定住につながるための取り組みや、若者の地元定着に向けた一体的な支援など今後の方向性について伺う。

答 教育長 市内小中学校では、総合的な学習の時間や職場体験を通じて、地域資源や地元産業への理解を深めるキャリア教育を実施している。今後は教育と産業の連携をさらに強化し、子どもたちが地元で学び、働く姿を具体的に描ける環境づくりを進める。

問 若者の地元定着に向けた今後の方向性について、市長の見解を伺う。

答 市長 若者の地元定着を進める上で、最も重要なことは、地元で安心して暮らせ、働き続けられる環境を整えることが重要である。このため、企業誘致等による就労先の充実・雇用の確保に努めるとともに、おみたまつ子応援パッケージによる移住定住支援や子育て支援を推進していく。

救急・休日医療の在り方

問 地域の医師・医療人材の確保に向けた取り組み状況と救急・休日医療の効率的な運営をどのように検討しているのか伺う。

答 保健衛生部長 地域医療支援センター（☑）と連携し、医学の道に進む学生の修学資金貸与制度や、医師が不足している病院等への医師派遣など、地域医療体制の確保に取り組んでいる。今後も医療機関や茨城県救急医療情報システム（☑）の運用などにより消防との連携を強化し、持続可能な救急・休日医療体制の維持に努めていく。

要望

市民が安心して暮らせる医療環境を確保するため、行政には積極的かつ計画的な取り組みを強く要望する。

◎その他の質問

・空のえき「そ・ら・ら」の指定管理者制度移行について

- ☑ 地域医療支援センター…地域への医師派遣、人材育成等を行い、地域全体の医療提供体制を支える役割を担う機関
- ☑ 救急医療情報システム…救急隊と医療機関が患者の受け入れ等をリアルタイムで共有するシステム



任期満了に伴う次期市長選挙への考えは

ながつ としゆき
長津 智之



録画映像

答弁 不退転の決意で臨み引き続き市政運営に邁進する

問

市長の任期が残り約4カ月余りだが、

1期4年の総括として重点的に取り組んできた政策は、

答

市長 1点目は、茨城空港や霞ヶ浦など地域資源、ポテンシャルを最大に生かした賑わいと交流の創出による地域活性化。2点目は、若年層や子育て世帯の生活の負担軽減をはかり、未来を担う子どもたちに寄り添う多様な施策、いわゆる「おもたまつ子応援パッケージ」。3点目は、企業誘致やふるさと納税制度を活用した返礼品事業者の売り上げや知名度の向上など雇用創出と経済の活性化。

再質問

市長の描いた小美玉新時代のプロジェクトは、新まちづくり構想はじめ、道半ばであり責任を持って仕上げていかなければならないと考える。そこで、4月29日に市長の任期が満了を迎えるにあたり、次期市長選挙への考えを伺う。

答

市長 次期市長選挙については、不退転の決意で臨み、引き続き市政運営に邁進していく所存である。その上で、市民本位の市政運営を基本姿勢とし、市民の声にしっかりと耳を傾けながら、行政サービスの水準を一層高め、全世代が未来に希望を持てるよう、第3次総合計画の策定に着手し、多様な施策を展開してまいる。

第2回おもたまつ花火大会

問

花火大会の観覧状況や来場者アンケート等今大会の状況は、

答

産業経済部長 アンケート調査では大会の満足度が「満足又はやや満足」が88%であり、花火の大きさ、観覧席の内容等高い評価をいただき、賑わいと市の魅力の創出が出来たと考える。



耕畜連携の今後の進め方について

みやうち ゆうじ
宮内 勇二



録画映像

答弁 実態調査・要望調査を行い、検討していく

問

輸入飼料高騰を踏まえ、本市における耕畜連携の現状と今後の方針を伺う。

答

産業経済部長 本市では限られた耕種農家が牛飼養者に対し飼料用稲WCS(□)を提供しているが、耕畜連携が進みにくい状況にある。今後は需要調査や耕種農家の生産実態調査を行い、課題や需給バランスを分析しつつ、国・県の動向も注視しながら今後の進め方を検討していく。

要望

現場調査を進め、小美玉市にあった耕畜連携の推進に向けた具体的な方向性をしっかりと示していただきたい。



▲耕畜連携（イメージ）

問

遊休農地対策について

答

産業経済部長 農業委員会による現地調査を通じ、遊休農地の把握と発生防止に努めている。今後は、農地中間管理機構を活用した担い手への集積・集約を進めるとともに、地域の実情に応じた活用策を検討し、解消に取り組んでいく。

要望

遊休農地の発生防止と解消は喫緊の課題であり、市独自の支援策を講じていただきたい。

全体要望

本市の基幹産業である「農業」が持続可能なものとなり、次世代に引き継げる基盤を築き上げ、今後もますます発展していくために実効性ある支援を農業者にしっかりと届けていただきたい。

□ 飼料用稲 WCS…稲の籾・茎・葉をまとめて収穫し、乳酸発酵させた牛用の飼料



小中学生のタブレットでの学習状況は

すずき しゅんいち
鈴木 俊一

録画映像

答弁 学びのパートナーとして活用し学力向上に繋がる

問 現在実施しているタブレットでの学習状況を伺う。

答 教育長 児童生徒一人ひとりの学習ペースに応じて、ドリル教材や動画教材を活用すること、学力の向上を図っている。また、授業支援ツールを用いることで、児童生徒の考えを画面上で可視化し、互いの意見を交流することが、児童生徒の協働的な学習に繋がっていると

えている。

要望

仙台市教育委員会と東北大学で行った調査データによると、タブレットやスマホを使う子どもたちの学力は低くなり、脳の発達に遅れが出ているということが判明した。本市児童の学力は向上しているが、いま一度、デジタル機器に対する見直しをしてもいいのではない

有機農産物の生産

問 有機農産物の生産について、本市の現状を伺う。

答 産業経済部長 有機農産物は農薬不使用による病害虫被害リスクを低減するための除草作業や有機肥料の使用に係るコストの増加などハードルが非常に高く、市内生産者は10経営体であり、栽培面積は42ヘクタール(市内耕地面積の0.8%)である。

美野里地区小学校の見通し

問 美野里地区小学校の児童数と統廃合の今後の見通しは。

答 教育長 令和7年度の美野里地区小学校4校の児童数は1168人で、5年後には924人になる見通し。児童数は減少傾向にあるが、統廃合については現段階では考えていない。



路面性状調査に基づく道路修繕状況は

やなか かずお
谷中 和雄

録画映像

答弁 市道1級6路線2.9km、2級2路線0.6km

問 路面性状調査(四)に基づく道路修繕工事の進捗状況について、市道1級・2級の路線別に伺う。

答 都市建設部長 調査対象の市道路線は、1級と2級合わせて28路線で約88kmを実施した。

ひび割れ率が40%以上など特に損傷が激しい路線又は舗装の劣化を防ぐための予防保全が必要と判断された路線は、市道1級は9路線で延長約15km。市道2級は3路線で延長約7km。合計12路線で約22km。この結果を踏まえた道路修繕の進捗状況は、令和3年度から本年度実施中も含め、市道1級は6路線で延長約2.9km。市道2級は2路線で延長約0.6km。合計8路線で延長約3.5kmを実施している。地区相互を連絡し地域に密着した生活道路である2級路線の路面性状調査は進んでいないが、ビッグデータを活用し、道路の劣化状況などの把握に努め、計画的な予防保全を含

めた修繕計画を検討するとともに、毎年1000件を超える市民からの道路維持や修繕要望などにも対応していく。



▲路面性状調査の結果に基づく道路修繕工事(令和5年9月撮影)

要望

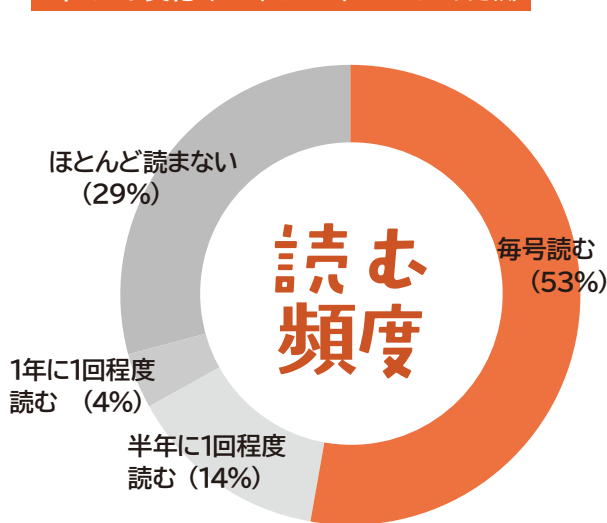
道路維持補修予算の現状を踏まえると、自ずと路面の劣化損傷が激しい路線と地区要望の合致する路線からの修繕計画となることから、客観性を担保するためにも基礎資料となる路面性状調査及びビッグデータの活用による路面状況や危険箇所把握について、実施計画での対策を要望する。

☑ 路面性状調査…道路のひび割れ、わだち掘れ、平坦性など路面状況を把握する調査

議会だよりはどうですか？

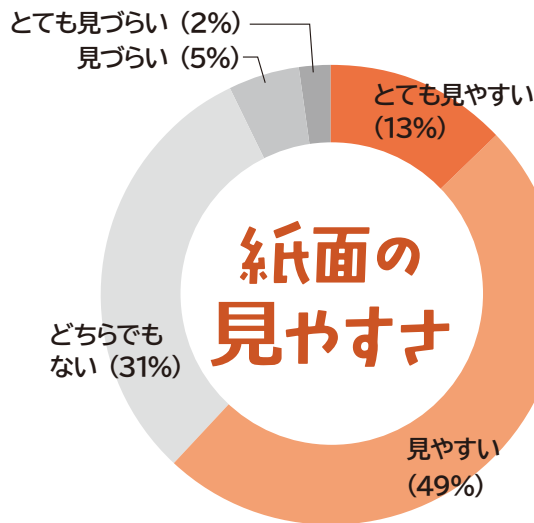
ネットモニターアンケート
(令和7年11月18日～12月2日)

1年でこう変化 (R6年とR7年のアンケート比較)



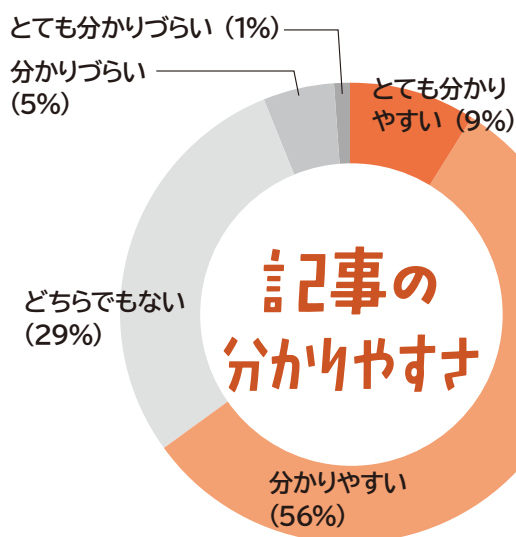
読む頻度の変化

毎号読む 43% → **53%**
ほとんど読まない 34% → **29%**
リニューアルの効果で読者が増加。

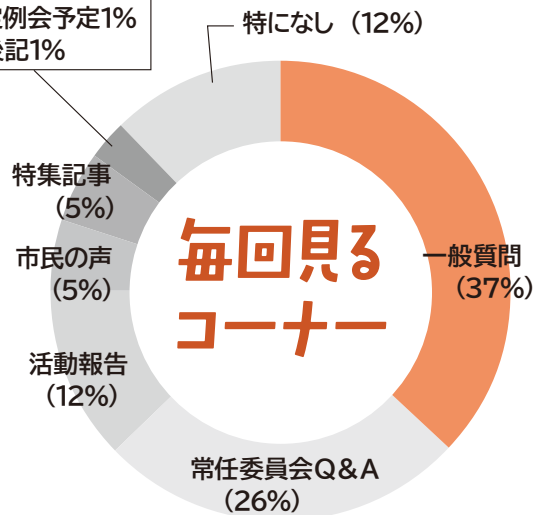


紙面の見やすさの変化

とても見やすい・見やすい 37% → **62%**
紙面のリニューアルによる大幅な改善が見られる。



プレゼントクイズ1%
次回定例会予定1%
編集後記1%



リニューアルしてどうですか？ — 市民の声 —



No.79 (2025年秋号)
でリニューアル

表紙のお子さんがとても可愛く、つい手に取って読みたくなる表紙だと感じた。

堅苦しさが少なくなり、読みやすくなりました。とてもいいです。

前の方が見やすいです。

ポップな感じで大変読みやすく、読んでもらおうと力が入っている。この写真の大きさはいいのだろうか？ こちらは小さすぎるとも思った。

質疑の背景を深掘りした特集などがあると興味がわく。

デザインが大変良くなって、見やすくなったと思います。残念ながら、一般質問のコーナーで、もう少しデザインに工夫してほしい。文字数が多くて大変かもしれないが、少しでも、工夫したレイアウトであれば読みやすくなると思う。

表紙が変わっただけのような気がする。

わたしが紙面で読むことはほぼないと思うので、スマホからでも見やすい形のものを作っていたら、読む機会が増えると思います。

毎回見るコーナーの変化

一般質問 19% → **37%**へ大幅増
読みやすくなったことでより関心が高まった。

改善してほしい点の変化

写真・イラストを増やしてほしい 40% → **51%**
難しい用語を減らしてほしい 29% → **36%**
文字数を減らしてほしい 11% → **17%**



たくさんの「声」をありがとうございました。
次の課題は「視覚的情報の強化」、「分かりやすい言葉」、そして「文字数」。
より分かりやすく・親しまれる「おみたひむ」を目指していきます。

市民の声
たいむ、

生かします
市民の声

広報特別委員会では「おみたひむ」がより市民の皆様に通じた情報紙となるよう毎年アンケートを取っています。市民の皆様がどう思っているか？
2年間分のアンケート比較を行いました。



とにかくすごいい

今迄と違い (すみません)、とても手
に取りやすく、読みやすい誌面に
なったなあと感じました。そして
「おみたいむ」、なんて素敵なネー
ミングなんだろうと。とにかくす
ごいいです。リニューアルした
誌面、たくさんの人に読んでもら
いたいなあと思いました。
(中台・Y)

わかってよかった

一般質問のコーナーが小美玉を良くするために
議員さんが考えていることがわかってよかった。
(上吉影・I)

道の駅ができたら…

小美玉市に道の駅ができたら良いですね。商業
施設もほしいです。(下玉里・H)

良い印象です

市議会だよりの表紙のデザインや色合い、中身
のレイアウトが変わって、ポップな感じでとて
も興味を引きました。今までの広報誌が少し堅
苦しい感じだったので良い印象です。(羽鳥・S)

見た目はフレンドリー、中身は真摯に

今までの議会だよりのわかりやすかったですが、
おみたいむになり、議員さんの個性がよりわか
りやすくなって良くなったと感じました。
見た目はフレンドリーで読みやすく、
中身は真摯な議会だよりを今後も期待
しています。(中台・T)



全文はこちら
(議会HP)

4歳の娘が興味を

おみたいむ。よい名前ですね。4歳の娘が表紙の
女の子を見て、この子誰？と興味を示していまし
た。娘と一緒に読んで、クイズの答えを見つけま
した。これからも楽しみにしています。(張星・T)

もっと身近になれば

まだ私たち市民と議会のつながりは細いと思っ
ています。もっと身近に感じられたらと思います。
(野田・M)

＼知りたい・聞きたい・みなさんの声／

今号を読んで当てよう！

プレゼントクイズ

Mail gikai@city.omitama.lg.jp

FAX 0299-48-1199

応募締切

3月19日(木)

※当日消印有効



今回の議会だよりの第80号の中から3つ出題します。

正解した方の中から抽選で10名に「QUOカード2,000円分」をプレゼント！

ぜひご応募ください！



天草市に視察研
修に行ったのは

●●●●委員会



一般質問で第2回おみたま
花火大会について答弁したのは

○○○○部長



令和8年第1回定例
会の開会予定日は

2月0日

「クイズの答え・ご住所・氏名」を明記して、右のいずれかの方法でご応募ください。

議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市議会事務局宛



応募はこちら→

◆応募に関する個人情報はプレゼントの送付以外には利用しません。 ◆当選者の発表はQUOカード発送をもってお知らせします。

◆前回 第76回クイズの正解 問①…12 問②…都市建設 問③…3

おしらせ
たいむ、

議会を
身近に

新 正副議長 —就任のご挨拶—



議長 いしい あきら
石井 旭

副議長 やなか かずお
谷仲 和雄

市民の皆様におかれましては、平素より市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。私どもは、令和7年第4回定例会におきまして、議員各位のご推挙により議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その使命と責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

もとより微力ではございますが、円滑なる議会運営に努め、その使命達成に最善を尽くす決意でございます。市民の皆様には、今後とも議会への一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。

議 会のリアルを傍聴で！

日	月	火	水	木	金	土
23	24	25	26	27	28	
2026年 2月	議会運営 委員会 本会議 開会	議案調査	議案調査	議案調査		
3月	2	3	4	5	6	7
	議案調査	議案調査	本会議 代表質問 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
	特別委員 会予備日		予算委員会	予算委員会	常任委員会	
15	16	17	18	19	20	21
	常任委員会	常任委員会	議会運営 委員会 本会議 閉会			

- 議場は市役所本庁舎3階。予約不要／受付あり（氏名・住所等）
- 委員会等の日程は本会議（2月24日（火）開会）で決定します。
議会事務局 Tel. 0299-48-1111（内線1302）にお問い合わせください。

本会議 傍聴できます（モニター放映あり）

委員会 傍聴要確認（モニター放映なし）

次の定例会は 2月24日（火）開会予定

発行 小美玉市議会
（発行責任者…議長 石井 旭）
編集 広報特別委員会

TEL 0299-48-1111 内線(1302)
FAX 0299-48-1199
〒319-0192
茨城県小美玉市堅倉835
本庁舎3階

編集のそのあとで 寄り添い親しまれる「おみたいむ」へ

市民の皆様の暮らしに、少しでも近い議会でありたい。そんな思いで「おみたいむ」をお届けしています。「議会・議員って何をしているの?」「自分の生活にどう関わるの?」その疑問に、議会からの言葉として丁寧に応えていくことが、私たちの役割だと考えています。皆様から寄せられた声やアンケートの意見は、これからの紙面づくりにも多く反映したいと思っています。

これからも、市民の皆様により寄り添い親しまれる「おみたいむ」であり続けますので、ご意見ご感想をよろしくお願いいたします。

ほ かにも イロイロ



小美玉市議会 議会中継

本会議はインターネットで配信。パソコン・スマートフォンから視聴できます。（録画映像なら、いつでも・どこからでも！）



市役所本庁舎
小川総合支所
玉里総合支所

それぞれの1階ロビーにあるTVモニターでもご覧いただけます。（受付不要です）